

『作業科学研究を進める』

～研究疑問を形作る～

日時

2022年6月18日(土) 10:00-12:00(受付 9:45～)

参加費：5000円（日本作業科学研究会 会員 限定）

近藤 知子 氏

作業科学発祥の地、南カリフォルニア大学作業科学作業療法学部にて2006年に博士号を取得。現在は杏林大学大学院保健学研究科・保健学部教授。これまで日本作業科学研究会理事、機関誌「作業科学研究」編集委員長等を務め、2020年秋より日本作業科学研究会・会長、研究推進班委員。



講師

小田原 悦子 氏

作業科学発祥の地、南カリフォルニア大学作業科学作業療法学部にて修士・博士号を取得。2008年から聖隷クリストファー大学作業療学科にて教授として勤務後、2018年退職。2020年夏まで作業科学研究会理事として国際交流班を担当、及び、ISOS(国際作業科学研究会)理事。



内容

参加型の研修会です。各自の臨床疑問や作業についての疑問を発表して頂き、参加者と講師、スタッフによるディスカッションと、講師からのアドバイスを行ない、研究疑問を作り上げ、研究の手法や内容についての理解を深めます。

対象者

定員8名限定（最少催行人数4名）

申し込み
締め切り
5/31(火)

興味のある研究テーマは決まっているが、作業に焦点を当てた研究疑問を作り上げたい方、すでに進めている作業に焦点を当てた研究についての意見を求めている方など、自分の考えを発信し、フィードバックを求めている方は是非ご参加ください。

右記の申し込みフォームQRコードからお申し込み下さい。
読み取れない方は、以下の問い合わせ先へメールを下さい。
申し込みフォームをお送りします。



お問い合わせ先：nra20749@gmail.com（研修会事務局：中塚聡まで）

申し込み
お問合せ先